



田尻小学校 学校だより

ほなみ

互いを認め
自信をもって
理想を求める
田尻っ子

No.16 令和6年3月15日発行

校章「桐」 教育目標「夢や目標に向かって、ともに学び、しなやかに生きる児童の育成」

〒989-4413 大崎市田尻通木字一所谷10番地3

TEL 0229-39-0048・FAX 0229-39-0129

田尻小学校ホームページ→



「～卒業式 式辞より～」 校長 小松弘昌

25名の卒業生に以下のような言葉を贈りました。

やわらかな日差しが降りそそぎ、校庭の木々のつぼみも膨らみ始め、希望の春がやってまいりました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

本日の卒業式にあたり本校PTA会長中山崇志様はじめ来賓の皆様、そして保護者の皆様をお迎えして卒業式を挙行できますこと、たいへん嬉しく思います。誠にありがとうございます。

先ほど、卒業生の皆さん一人一人に卒業証書を渡しました。受け取る皆さんの姿は、希望に満ちあふれ、きらきらと輝いていて、とても立派でした。卒業証書は、皆さんの小学校6年間の成長の証です。それだけではなく、これまで励まし支えてくださったご家族の皆さん、地域の皆さん、そして先生方の思いが全て込められています。その思いをしっかりと受け止めてほしいと思います。

皆さんの最高学年として過ごした一年間を振り返ってみると、本当にすばらしい活躍がありました。学校のリーダーとして、これまで以上に最高の学校にしようと取り組んでいた姿が思い出されます。

特に、運動会や学習発表会での活躍は見事で、皆さんが頑張ってくれたことは、しっかりと下級生や先生方、保護者の皆さん、地域の皆さんの記憶に刻まれています。

卒業生一人一人のがんばりを、心から誇りに思います。本当に、感謝をありがとう。

皆さんの晴れの門出にあたり、さらに成長することを願って、「夢や目標に向かって、挑戦することの大切さ、しなやかな力を発揮することの大切さ」についてお話します。

これからの未来は、卒業する皆さん一人一人が創っていくのです。どんな未来を創造していくのか、今からとても楽しみです。

しかし今、世界に目を向けると地球環境が大きく変動し、大きな自然災害が発生したり、戦争や紛争が起こったりしている地域もあります。文字通り、私たちには考えられない、想定外のことが発生しています。そう簡単には、明るい未来を築くことは難しいのかもしれません。

その中でも、逆に日本人に元気と勇気を与えてくれている人もいます。そうアメリカ大リーグで活躍している大谷翔平選手がその一人です。その活躍は、日本人だけではなく、世界中の人々が感動し、元気と勇気をもたらしています。日本人として誇りに思いますし、これからどんなことをしてくれるのかワクワクします。

では、皆さんができることは、どんなことでしょうか。

それは、自分の道を切り開くことだと思います。そのためには、夢や目標を立て、自分を磨くこと、自分が立てた夢や目標に向かって、あきらめずに何度何度も、こつこつと挑戦すること、それだけではなく、これまで経験したことや学んだことを生かし、これから学ぶことと組み合わせたり、つなげたり、柔軟に物事を考え、しなやかに困難を乗り越えていくことです。

きっとその先に、夢や目標を達成した自分、成長した自分に出会えるのだと思います。

ぜひ皆さん、夢や目標に向かって、これまで以上に果敢に挑戦し、自らの力を成長させてほしいと思います。皆さんのことをこれからも応援しています。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠にありがとうございます。一人一人の成長した姿を目の当たりにする今、小学校六年間の出来事がしみじみと思い出され、感慨もひとしおのことと思います。

お子様一人一人には、個性があります。これからの人生を歩むとき、階段の上り方も、子供によって異なることでしょう。速いか遅いかは問題ではありません。他と比べる必要はありません。一步一步、お子様らしく上ることができることが大切です。お子様の良さを一番理解しているのは、紛れもなく保護者の皆様です。お子様が、階段を上る途中で、足が止まったり、休んだりしたときは、お子様に合わせて寄り添っていただきたいと存じます。

私たち田尻小学校、教職員一同は、陰ながらではございますが、お子様を応援しております。

また、保護者の皆様には、これまでの本校に対する温かいご支援やご協力に、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

さあ、卒業生の皆さん、いよいよ門出のときです。

皆さんの限りなく広がる未来に幸多かれという願いを込めて、式辞といたします。

令和6年3月15日

大崎市立田尻小学校

校長 小松 弘昌





6年生の優しさを引き継いで



2月28日（水）の6年生への感謝の気持ちを込めて「6年生を送る会」が開催され、卒業ムードが高まる中、3月7日（木）には、6年生と5年生で児童会の引き継ぎ式が行われました。

この式は最高学年の役割を引き継ぐ、ほなみ児童会の大事な儀式です。朝会時の挨拶、1年生のお世話、たてわり班活動の企画・準備・進行、委員会活動やクラブ活動のリーダーなど、最高学年の役割は多岐に渡ります。凜とした空気の中、田尻小の伝統が引き継がれ、5年生の子供たちは、いよいよ自分たちが6年生になるんだと引き締まった表情をしていました。

田尻小の伝統と同時に6年生の「優しさ」や「思い」も引き継ぎ、田尻小学校をさらに良い学校にしていこうという気持ちが高まりました。



入選・入賞おめでとう



作文宮城 「散文の部」	県入選	6年	高橋 慶成		
宮城県かきぞめ展覧会	特選	2年	山村 奏翔	特選	3年 伊東 賢人
	特選	5年	畑中梨衣奈		
	金賞	1年	ゲンノック	ミントウエ	
	金賞	2年	久光 那桜	金賞	3年 伊藤 心和
	金賞	4年	佐々木 謙		
宮城県造形展審査会	入選	6年	中山 達海		
ウジエスーパー児童画コンクール	優秀賞	1年	若林 英杜	入選	2年 齋藤 実怜
	入選	3年	伊東 凛雅		
宮城県Webマラソン大会	カテゴリー3	第1位	田尻小学校	1年1組	
田尻さくら高校書き初め書道展	殊勲賞	5年	鈴木 希	6年	鈴木 結芽
宮城県ハンドボール小学生交流大会	U10	優勝	大崎HC		



中学校でよいスタートを切るには、春休みの過ごし方が重要です！

来月は中学校の入学式が控えています。卒業生にとってこの期間は、スムーズに中学校生活をスタートするための準備をする重要な期間になります。中学校では、学習内容や生活のリズムが大きく変わります。次のことを心掛け、よいスタートが切れるよう、充実した春休みにしてほしいと思います。

- ① 規則正しい生活を心がける。（ゲーム・スマホは時間を決めて）
- ② 適度な運動に取り組む。（体を鍛えて、感染症への抵抗力を高めましょう）
- ③ 計画的に学習する。（苦手科目の克服、伸ばしたい科目の自主勉強 など）

『 離任式 』 3月27日（水） 8：10登校（教室に入ります）

『 春休み中の連絡先 』

- 平日 学校 0229-39-0048
- 防災メール tajirisyobousai@gmail.com

メール送信はこちら



春休み中の土日祝日に緊急の連絡を要する場合は、田尻小学校防災メールアドレスでご連絡ください。
※4月1日以降も、ご心配な点等ありましたら遠慮なく小学校までご連絡ください。

保護者の皆様、これまでの本校教育活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

